

平成 29 年度事業計画書

横浜市国際学生会館運営事業（指定管理業務）

横浜市国際学生会館は、設置条例に基づき、外国の留学生、研究者等に宿泊施設を提供するとともに、市民の国際理解の増進に寄与することを目的に国際交流等に関する事業を行います。（指定期間：平成 25 年から 5 年間）

1 宿泊施設の提供

(1) 宿泊施設の提供 合計 115 室（定員 135 名）

ア 入退館業務

- ・ 単身室 95 室（定員 95 名）
- ・ 家族室 10 室（定員 20 名）
- ・ 研究者室 5 室（定員 10 名）

イ 臨時宿泊施設の提供

- ・ 5 室（定員 10 名）

(2) 建物設備の維持管理

ア 日常管理・保守点検

イ 長寿命化・省エネ・IT 関係

(3) 危機管理

ア 入居者対象の防災訓練

イ 保安警備

2 自主事業

(1) 国際理解事業

ア 児童生徒国際理解事業—留学生による

- (ア) 出前授業
- (イ) 地球村一日留学

イ 市民文化交流事業—講義型、参加型

- (ア) 語学講座
- (イ) 文化講座
- (ウ) 交流会、研究発表会等

(2) 地域貢献事業

ア 災害対策

- (ア) 津波発生時の避難場所の管理運営
- (イ) 潮田交流プラザ防災訓練
- (ウ) 潮田西部地区の防災訓練、汐入小学校地域防災拠点における外国人サポート訓練等

イ 地域イベントへの参画/参加



- (ア) 潮田神社祭礼の神輿担ぎ

- (イ) 潮田西部地区の盆踊り、運動会等
- (ウ) 潮田交流プラザ秋まつり
- ウ 行政施策への協力
 - (ア) 行政、関係機関が主催する事業等
- (3) 留学生支援事業
 - ア 留学生への日本語支援
 - (ア) チュータープログラム説明・交流会の開催
 - (イ) 留学生へのチューター紹介
 - (ウ) チュータースキルアップ研修の開催
 - (エ) チューター情報交換会の開催
 - イ 就職・生活支援相談
 - (ア) 就職セミナー等の開催
 - (イ) 生活相談
 - (ウ) OBによる就職体験交流会
 - ウ 留学生会・OB会支援
 - (ア) 留学生会及びOB会の活動支援
 - (イ) 館長コミュニケーションタイム
- (4) 広報事業
 - ア 広報誌の発行
 - 「よこはま地球村」の発行（年4回）
 - イ ホームページ、フェイスブックによる情報発信
 - ホームページ等の管理運営（日本語版・英語版）
 - ウ マスコミ、ミニコミ誌等を活用
 - マスコミ、地域のミニコミ誌への情報発信・情報提供

平成 29 年度自主事業計画書

1 国際理解事業

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
(1)児童生徒 国際理解事業  出前授業  出前授業  地球村一日留学	ア 留学生による出前授業 ≪対象・目的・内容等≫ 小学校・中学校・義務教育学校・高等学校に留学生を派遣し、留学生の母国文化や母語の紹介を通して児童生徒の異文化理解を深めます。 ・母語の紹介 ・生活文化の紹介 ・ゲームや遊びの体験 ≪実施時期・回数≫ ・通年、60回 イ 地球村一日留学 ≪対象・目的・内容等≫ 小学生を学生会館に招き、異文化に親しむ機会を提供します。 ・外国語で挨拶 ・世界の踊りや遊びの体験 ≪実施時期・回数≫ ・7月、1回	30
		(内訳) 参加費 30
		支出
		500
		(内訳) 謝金 400 教材費等 60 交通費 20 雑費 20

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
(2)市民文化交流事業  英会話サロン  留学生による文化講座	≪対象・目的・内容等≫ 市民と留学生が互いの文化に対する理解を深められるよう、語学サロンや料理会を開催します。また高校生・大学生には、留学生との英語ディスカッションや学生会館でのボランティアの機会を提供し、グローバル人材の育成に貢献します。 ア 語学講座 ・英会話/中国語サロン ・旅行会話等 イ 文化講座 ・留学生をかこむ料理会 ・留学生による文化紹介講座等 ウ 交流会、研究発表会等 ・アメリカ・カナダ大学連合日本研究センターの外国人研究生による研究発表会&交流会 ・高校生と留学生の英語交流会等 ≪実施時期、回数≫ 通年、25回開催	350
		(内訳) 受講料 350
		支出
		800
		(内訳) 謝金 600 教材費等 120 交流会 20 雑費 40 交通費 20

平成 29 年度自主事業計画書

2-1 地域貢献事業

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<p>(1)災害対策</p> <div style="text-align: center;">  <p>非常用設備の使い方の訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>AED の使い方の訓練</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>横浜市民防災センター見学</p> </div>	<p>ア 津波等災害発生時における避難場所の管理運営に関する訓練 ≪対象・目的・内容等≫ 津波発生時には地域住民の津波避難施設として、また、災害発生時の帰宅困難者の一時避難場所として施設を開放することで、地域防災の一翼を担います。 ・津波等災害発生時の避難場所の運営 ・避難施設の管理運営マニュアル等の作成 ・備蓄食糧等の補充管理 ≪実施時期・回数≫ ・通年</p> <p>イ 潮田交流プラザ防災訓練 ≪対象・目的・内容等≫ 4月に新入館者を対象に夜間の火災発生を想定した避難訓練をサポート役レジデントアシスタント(RA)の訓練と併せて行います。 また、防災意識を高めるため、メーリングリストを活用した安否確認の訓練を実施します。 災害発生に備え、複合施設であるケアプラザのお年寄りの避難介助の補助を留学生が担えるよう三施設協働による防災訓練を行います。 ・避難訓練 ・消火訓練 ・避難介助の補助訓練 ・安否確認訓練 ≪実施時期・回数≫ ・年2回(春、秋)</p> <p>ウ 潮田西部地区の防災訓練、汐入小学校地域防災拠点における外国人サポート訓練等 ≪対象・目的・内容等≫ 地震発生時には汐入小学校地域防災拠点に避難した定住外国人をサポートできるよう、地域防災拠点の訓練に積極的に参画することにより地域住民との信頼関係を築きます。 ・避難訓練 ・外国人サポート訓練 ≪実施時期・回数≫ ・年2回(秋、冬)</p>	<p>0 (内訳) 0</p> <hr/> <p>支出</p> <p>100</p> <p>(内訳) 備蓄食糧費 100</p>

平成 29 年度自主事業計画書


2-2 地域貢献事業


事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<p>(2)地域イベント等への参画/参加</p>  <p>潮田神社祭礼</p>  <p>潮田西部地区体育祭</p>  <p>潮田交流プラザ秋まつり (国際屋台村)</p>	<p>ア 地域主催のイベント</p> <p>《対象・目的・内容等》 高齡化の進む潮田地区では、祭りや運動会等への留学生の参加が期待されています。地域イベントは留学生にとっても日本文化を体験する貴重な機会なので、積極的に参加し、地域の方々との交流を深め、地域の活性化に貢献してまいります。</p> <p>《実施時期・回数》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・潮田神社祭礼の神輿担ぎ 6月 ・盆踊り 7月 ・潮田西部地区体育祭 10月 ・餅つき大会 12月 <p>イ 潮田交流プラザ秋まつり</p> <p>《対象・目的・内容等》 学生会館の入居する潮田交流プラザが事務局となり、地域の 5 連合自治会との協働で秋まつりを開催し、プラザが地域住民の交流の拠点となるよう努めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・屋台出店(各国の料理提供) ・インターナショナルカフェ開店(各国の茶菓提供) ・留学生によるパフォーマンス <p>《実施時期・回数》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年 1 回(秋) 	<p>100</p> <p>(内訳)</p> <p>参加費 20</p> <p>売上 80</p> <hr/> <p style="text-align: center;">支出</p> <hr/> <p>390</p> <p>(内訳)</p> <p>衣装代 30</p> <p>謝金 30</p> <p>雑費 50</p> <p>材料費 200</p> <p>交流会 80</p>


事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
<p>(3) 行政施策への協力</p>	<p>《対象・目的・内容等》 市や区が主催する多文化共生の街づくり事業や、市内へ観光客を誘致するための事業等について、留学生在が外国人の視点から提言します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市や区が主催する多文化共生事業への参画 ・行政施策等に関するアンケート調査等への協力 <p>《実施時期・回数》 通年</p>	<p>0</p> <p>(内訳)</p> <p>0</p> <hr/> <p style="text-align: center;">支出</p> <hr/> <p>0</p> <p>(内訳)</p> <p>0</p>

平成 29 年度自主事業計画書

3 留学生支援事業

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
(1) 留学生への日本語支援  チューターのための指導法講座	≪対象・目的・内容等≫ 市民ボランティアが、留学生の日本語学習や就職活動などを支援します。併せて、チューターのスキルアップ研修やチューター間の情報交換の場を提供することで、指導レベルの向上を図ります。 ≪実施時期・回数≫ ・チュータープログラム説明会・交流会の開催 5月 ・留学生へのチューター紹介 通年 ・チュータースキルアップ研修の開催 9月 ・チューター情報交換会の開催 10月	0
		(内訳)
		支出
		400
		(内訳)
		謝金 330
		情報交換会 20
		郵送料 50

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
(2) 就職・生活相談  就職相談会	≪対象・目的・内容等≫ 企業や OB、チューターと連携し、留学生の就職活動を支援します。また行政書士等の協力を得て、留学生の卒業後の生活についての相談に乗ります。その他、生活全般に関する留学生からの相談については、スタッフ間で情報を共有し迅速に対応します。 ≪実施時期・回数≫ ・留学生のための就職セミナー等の開催 年 2 回 ・退館者を対象とした生活相談会 2 月 ・日常の生活相談 通年	0
		(内訳)
		支出
		110
		(内訳)
		謝金 100
		雑費 10

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
(3) 留学生会・OB 会支援  ベアーズの集い(OB 会) 留学生会料理会	≪対象・目的・内容等≫ 親睦を図るため、留学生会*1 が主催するスポーツ大会や料理会等をサポートします。また、学生会館OBとの交流会等を開催し、入館者とOBとのネットワークを強化してまいります。また、レジデントアシスタント(RA)*2 を各フロアーに配置し、留学生の日常生活のサポートの他、事故や病気などの緊急事態にも迅速に対応できるよう支援体制の充実を図ってまいります。 *1 留学生会:入居者全員が参加する親睦組織 *2 RA: 日本国籍を有する者又は永住者、定住者 ≪実施時期・回数≫ ・新入居者歓迎会 年 2 回／退館者送別会 年 1 回 ・館長コミュニケーションタイム等 年 4 回 ・留学生会役員会 毎月1回 ・レジデントアシスタント(RA)ミーティング 毎月1回 ・留学生会自主事業 年 15 回 ・OB との交流会 年 2 回	20
		(内訳)
		支出
		20
		(内訳)
		交流会 240
		雑費 30
		郵送料 20
		290

平成 29 年度自主事業計画書

4 広報事業

事業名	対象・目的・実施時期・回数等	収入(千円)
(1) 広報誌の発行  ニュースレター 「よこはま地球村」	≪対象・目的・内容等≫ 横浜で学ぶ留学生の姿を市民の方々に知っていただくために年 4 回、ニュースレター『よこはま地球村』を発行します。	0 (内訳)
		支出
		550 (内訳) 製作費 350 謝金 50 郵送料 150
(2) ホームページによる 情報発信 	≪対象・目的・内容等≫ 国際学生会館について、また会館の実施する事業について周知を図るため、ホームページ(日本語、英語)による情報発信の充実に努めてまいります。 ≪実施時期・回数≫ ・通年、適宜更新	0 (内訳)
		支出
		100 (内訳) 製作費 100
(3) その他  留学生が地域と交流 神奈川新聞 (2017年2月2日)	ア メーリングリストを活用した情報発信 ≪対象≫ ・国際学生会館メーリングリスト参加者 ・事業に協力した市民ボランティア ・入館者、OB ≪対象・目的・内容等≫ 会館の活動を効率的に PR し、交流事業の参加を促進します。また、ニーズの把握も併せて行うことにより、事業に反映していきます。 入館者メーリングリストは災害時の安否確認ツールとして活用します。 イ マスコミ、ミニコミ誌等を活用した情報提供 ≪対象≫ ・市民、市民ボランティア、大学の関係機関、団体等 ≪対象・目的・内容等≫ 会館の存在や活動を幅広く理解していただき、施設の市民利用を促進するとともに、国際理解・交流事業等への市民参加を進めます。 ウ フェイスブックを活用した情報発信・収集 ≪対象≫ ・入館者、OB ・職員、元職員 ≪対象・目的・内容等≫ 退館後も国際学生会館ファミリーとしてのつながりを保ち、築いたネットワークを会館運営に生かしていくために、関係者だけが参加できるフェイスブックを使って情報の発信・収集を行います。	0 (内訳)
		支出
		内部捻出により支出 (内訳)